

データ収集者の記載するレシピ事項例 1/3

- 目的、用途を開示
 - この内容により、提供者が可否判定をすることから、適切な開示が良いデータ提供者を得ることになる。
- 商用利用、第三者提供有無
 - この告知の虚偽は、約款違反となる。
 - 第三者提供先の開示は、情報提供者による可否判断材料となる。
- 募集期間と収集期間
 - データ収集者の選択と収集は、有期。
- 対価
 - 提供対価を開示、データ1ポストあたりの対価を設定することで、情報量が価値にリニアに反映される。
 - 必要ポスト数以下であれば、対価発生させずに取り消し可能とし、サンプル評価が可能。

レシピ登録

レシピ名

説明

利用目的

利用範囲 ☒ 商用利用する ☒ 第三者提供を行う

提供先

申込開始日

申込終了日

データ取得開始日

データ取得終了日

ポイント提供 ☒ あり ☐ なし

1ポストごとに提供するポイント数

ポイント取得までに必要なポスト数

ボーナスポイント

ボーナスポイント取得までに必要なポスト数

審査 ☒ 審査あり ☐ 審査なし

募集数

データ収集者の記載するレシピ事項例 2/3

- 収集する情報を提供するデバイスやセンサーを指定。
- 収集する情報の時間頻度や回数を指定。

デバイスクラス: EveryStamp

デバイスセンサー: 気温

出力単位: degree Celsius
温度の単位。摂氏

移動/固定
☒ 移動
☐ 固定

設置場所
 設置位置:
 設置場所: ☒ 屋内/屋外 ☐ 屋内 ☐ 屋外

デバイスクラス	デバイスセンサー	出力単位		
EveryStamp	GPS	WGS84		
EveryStamp	気圧	hPa		
EveryStamp	気温	degree Celsius		
EveryStamp	湿度	%RH		

【収集設定】

オーダー発行単位: ☒ ファーム ☐ ファームオーナー

データ取得方法: タイマー

計測間隔*: 60 分
計測間隔は1以上を指定してください。

計測データ最大受信遅延時間*: 10 分
計測データ最大遅延時間は0以上で10日以下を指定してください。

計測時刻の許容範囲*: 15 分
0から計測間隔の半分の時間の範囲から指定してください。

データ収集者の記載するレシピ事項例 3/3

- 情報提供者の属性を指定可能
 - 属性情報は、マッチングにのみ利用される。
- 情報提供を許可した提供者から採択を選択
 - 提供者が公開した情報が開示され、これをもとに採択を決定
 - 提供者のデータ提供実績や評価により採択者を選択

対象となる提供者

公開設定 ☐ 自分にだけオーダーを発行する

性別 ☐ すべてチェックを入れる

☒ 女性 ☒ 男性 ☒ トランスジェンダー（女性）

☒ トランスジェンダー（男性） ☐ 該当なし

☐ 設定しない

生年月日 ☒ (指定なし)

職業 ☐ すべてチェックを入れる

☒ 役員/管理 ☐ 専門職（医師、弁護士等） ☒ 教員

☒ コンピュータ関連技術者 ☒ その他技術者

☒ サービス/カスタマーサポート ☒ 事務職

☒ 営業/マーケティング ☒ 販売員

☒ 大学生/大学院生 ☒ 小/中/高校生 ☒ 主婦

☒ 自営業 ☒ その他

住所

キーワード

☒ 023444	使用	稼働	男性	1971/05/14	役員/管理	(非表示)
☒ 023419	使用	稼働	男性	2016/03/02	サービス/カスタマーサポート	82555
☐ 024933	不使用	稼働	(非表示)	(非表示)	教員	536-0
☐ 024337	不使用	稼働	男性	(非表示)	(非表示)	(非表示)

累計ポイント	ポスト率	評価	表示名
552	12 %	3	(非表示)

データ提供者による情報管理事例

- 自分が提供可能な情報を管理
- 自分の属性情報の開示範囲を管理
- 個々のデータ提供依頼ごとに、許諾を都度管理可能

デバイスクラス	EveryStamp
バージョン	4
デバイス名	EveryStampRaccoStrage-ES100056
デバイスUUID	3475e7ac-6ada-46c8-8980-4a574a1d0b25
状態	☒ 有効 ☐ 無効 ☒ ON ☐ OFF
設置場所種別	固定
設置位置	408-0104 山梨県 北杜市 須玉町小倉2485
設置場所	屋内
設置場所詳細	
データ提供停止時刻	☒ 未設定 ☐ 設定

表示名 *	koden-ti	☒ 公開
性別	☒ 女性 ☐ 男性 ☐ トランスジェンダー (女性) ☐ トランスジェンダー (男性) ☐ 該当なし ☐ 設定しない	☒ 公開
生年月日	1960/03/17	☒ 公開
職業	役員/管理	☒ 公開
郵便番号 *	107-0061	☒ 公開
都道府県 *	東京都	☐ 非公開
市区町村 *	港区	☐ 非公開
住所1 *	北青山	☐ 非公開
住所2 *	2-7-26	☐ 非公開
キーワード	mano ESJ-tester PIOT #ES-staff	

オーダー詳細	
Monitoring test (未承認) (審査なし) ☐ 退下	
ファーム識別ID	803d331e-d3fd-4d55-9640-9c68462da6c7
企業名	EverySense-Trial/Support ★★★★★
業種	情報通信業
説明	EveryStamp のモニタリング
利用目的	EveryStamp のモニタリング
取得したデータの利用範囲	
データ提供者への対価	なし
ポスト率	0 %
申込期間	2017/01/15 22:34 ~ 2017/01/16 22:34
データ取得期間	2017/01/15 22:34 ~ 2017/12/31 23:59
データ取得方法	タイマー
計測間隔	5 分
計測時刻の許容範囲	± 150 秒
計測データ最大受信遅延時間	10 分

デバイス製造者による情報の構築事例

- 様々な情報をオープンデータベースに登録。
 - 測定粒度
 - 測定精度
 - 測定範囲
 - 設置条件
 - 等
- 登録済みセンサ名などは、誰でも再利用可能。
- 未登録なものは、追加可能。

センサーの定義

センサーを追加してください。 追加

表示名 センサークラス

95%Confidence_interval ▼ ○

表示名*

センサークラス* 95%Confidence_interval
登録対象のセンサークラスがない場合

センサー名*
使用可能文字は英数字と(ピリオド)、_(アンダーバート)、(ハイフン)です。
センサー名はデバイスクラス内でユニークとなるように設定する必要があります。

説明

備考

データ取得方法* タイマー ▼

最小データ生成間隔* 分 ・

精度

☒ なし

☐ 相対精度 %

☐ 絶対精度

最小目盛

レンジ -

設置可能種別* ☒ 移動/固定 ☐ 移動 ☐ 固定

確定

Purchased_Item_Name_2
Purchased_Item_Name_3
Purchased_Item_Name_4
Purchased_Month
Purchased_Year
Record_ID
Store_Latitude
Store_Longitude
Supercharger_Type
Tax_Including_Excluding
Traffic_Condition
Transmission_Type
Trip_Odometer
UV
wifiリスト
アドバタイジングID
スイッチ
モーションアクティビティ
人のかなりアクティブな時間
人のとてもアクティブな時間
人のややアクティブな時間
人の上昇階数
人の居場所
人の心拍数
人の睡眠の質
人の睡眠時間
人の移動距離
人の運動の種類
人の運動消費カロリー
人の静止状態の時間
人数
位置
地磁気
接触
方位
時間雨量
歩数
気圧
気温
湿度
炭酸ガス濃度
照度
環境音
瞬間加速度
瞬間角速度
瞬間音量
瞬間風速
磁力
積算雨量
電流
風向

情報価値の原則

- 最小限の情報プリミティブの単価を、売買当事者で合意をする。
- 情報価格＝情報量 × 情報単価＋情報源の品質
- 情報量＝情報の種類 × 情報粒度
 - － 情報の種類
 - 温度、湿度、位置、加速度などの項目数に価格は比例
 - (温度+湿度) < (温度+湿度+位置) < (温度+湿度+位置+加速度)
 - － 情報粒度
 - 収集粒度に価格は比例
 - 1日毎 < 1時間毎 < 1分毎
 - － 情報源の品質
 - 提供者情報など付帯情報の量(氏名、年齢、性別など)

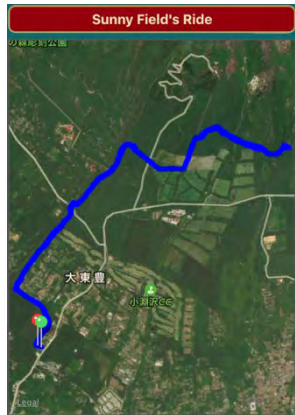
導線情報のコスト/パフォーマンス

高精細な情報取得手法

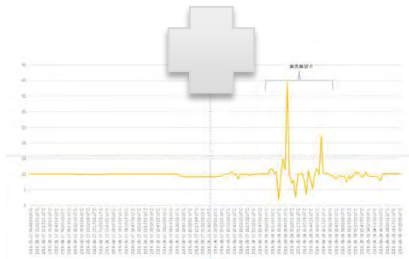
- 改札機等による移動情報取得
- 利用者の再利用許諾が必要
- 精度は限りなく高い
- 取得コストは、高い

参加型による低精細情報取得

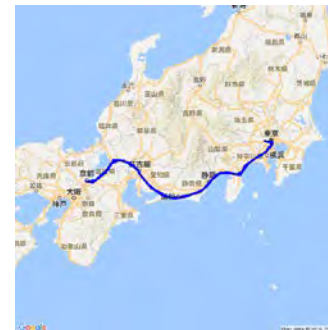
- 品質は、参加者の信頼度依存
- 以下の方法で精度を向上
 - サンプル数の増加
 - 複数センサとの組み合わせ
- 取得コストは精度に依存



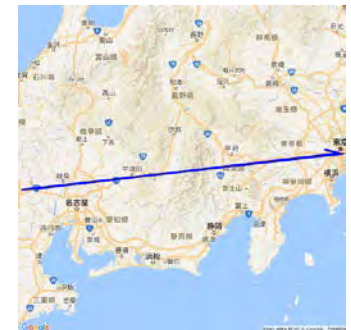
位置情報と加速度
で移動手段を判定
可能



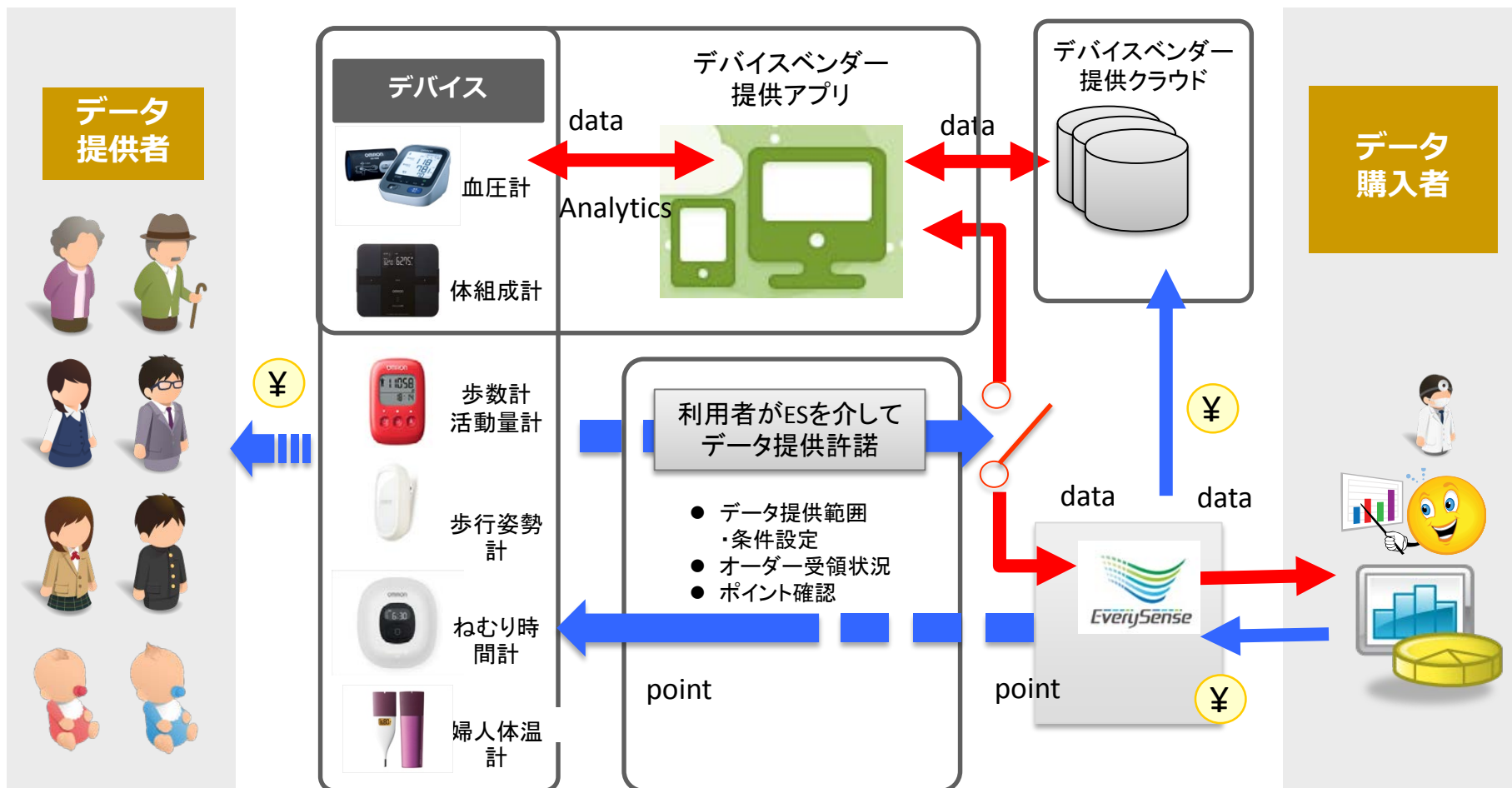
5分刻み



6時間刻み



- 情報提供、二次利用の許諾は、デバイスユーザが自ら判断
- 情報提供に対するインセンティブにより、デバイス購入モチベーションをUp!
- 情報提供者、PDS提供者によるシェアリングエコノミー



日本経済新聞

記事利用について

「データ流通」宝の山 VBのエブリセンスが仲介市場 燃費や顧客情報取引

2017/5/22付 | 日本経済新聞 朝刊

IT（情報技術）のスタートアップ企業が携帯端末などで得られるビッグデータを取引する市場運営やコンサルティングに乗り出した。データ流通市場の整備にいち早く取り組むベンチャー企業（VB）を率いるのは、かつて無線LANのプラットフォーム構築で通信業界をリードしながらも資本力に勝る大企業に苦杯を喫した起業家だ。これは舞台をIoT市場に移した再挑戦の物語でもある。

「ビッグデータは流通させることで初めて価値を生む」。米シリコンバレーで2014年に起業したエブリセンスの真野浩社長はこう語る。日本法人が16年10月にインターネットでビッグデータを取引する市場「EverySense」を開いた。スマートフォン（スマホ）やセンサーなどで収集された情報の取引を仲介する。

対象となるのは自動車に取り付けたセンサーからの情報や企業がアンケートで集めた顧客情報など様々。一般のスマホユーザーも同社のアプリから情報を売却できる。

位置情報を提供する場合、年齢や性別を隠すなどユーザー側が販売範囲を決められる。

真野社長のプラットフォームとしての挑戦はこれが2度目になる。2000年代前半、通信ベンチャー「モバイルインターネットサービス」を率いて、無線LANによる高速インターネット接続サービス第1号として営業を開始、脚光を浴びた。ただもうかるとみたNTTグループなどが続々と参入。大手企業に踏みつぶされるように数年でサービス休止に追い込まれた。

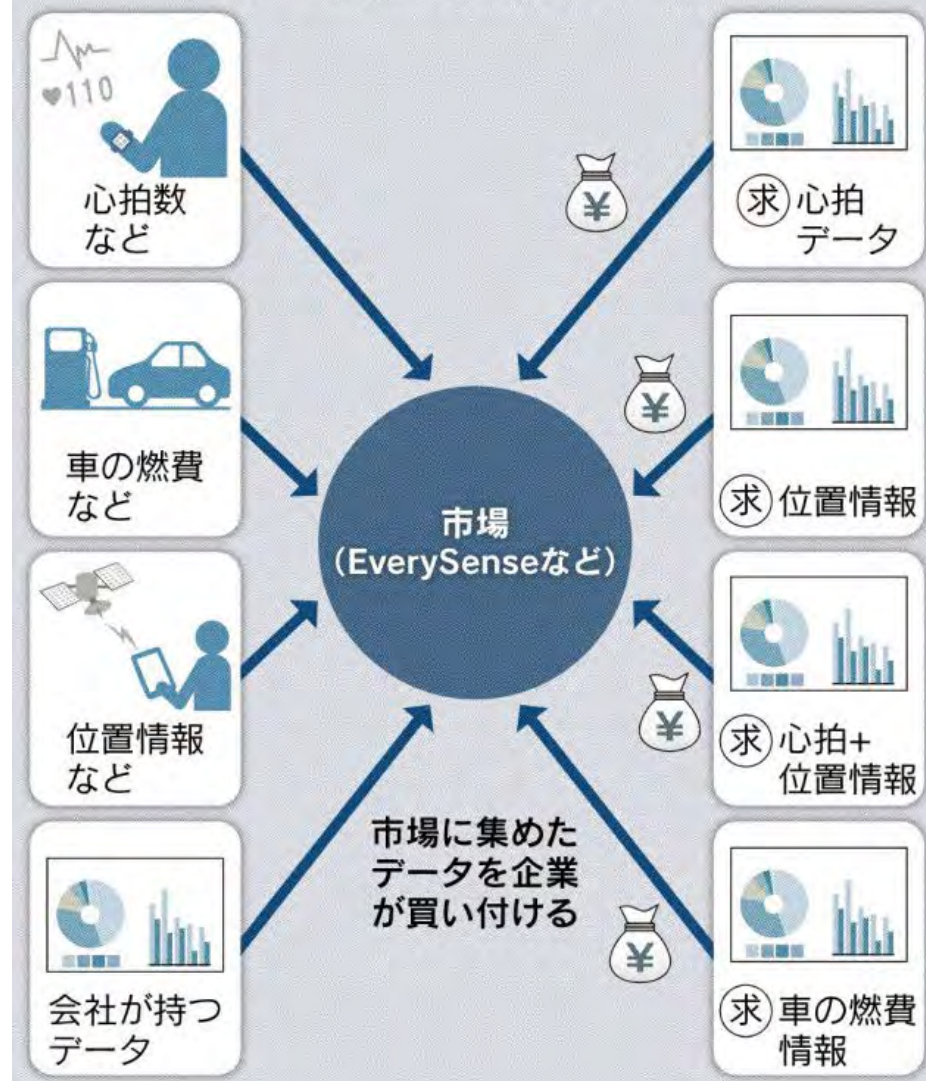
今回も大企業の参入で同じ轍（てつ）を踏むおそれはないか。同社関係者によると、大企業はビッグデータの取引行為に関心を示し、プラットフォーム自体の構築にはそれほど興味を示していないため、むしろ連携が可能という。昨秋のサービス開始後、ネット広告会社など約25社が市場に参加。大企業を中心に100社が市場への参加に関心を示している。

ネットでマイカーの燃費情報などを収集するサービス「e燃費」を展開するイード。5月15日からデータをエブリセンスの市場に提供し始めた。同社は「これまで流動性が乏しかったデータでマネタイズができるようになる」と期待する。



エブリセンスで流通させる情報は公開可否が選べる

データ流通市場のイメージ



データ収集のためのリファレンスプロダクトも提供

- EveryPost
 - 個人がライフログを提供するスマホアプリ
- EveryStamp
 - 環境センサー
- EveryDrive
 - 自動車トラッキングセンサー

